[日本語仮訳*]

ACIIA 倫理行動原則

ACIIA PRINCIPLES OF ETHICAL CONDUCT

国際公認投資アナリスト協会

Association of Certified International Investment Analysts

^{*}日本証券アナリスト協会が本原則の日本語仮訳を行った。

倫理行動原則

序文

投資環境のグローバル化が進展する中、ACIIA* (Association of Certified International Investment Analysts)は、専門的、倫理的知識および実務の世界共通基準の確立、および投資アナリスト間の情報交換の促進を目的として設立された。

ACIIA の CIIA* 教育プログラムは、各国・地域における投資アナリスト業務には文化・実務・規制上の相異があり、市場参加者はそれらを認識し、尊重すべきであるという理念に基づいて開発された。同時に、CIIA プログラムは、高度の専門的、倫理的基準を実施することにより、異なるマーケット間における投資アナリストの緊密な連携および移動を確実にすることも目指している。

ACIIA は、専門能力および職業倫理は世界の投資アナリストにとって重要な柱であると考えており、また、客観性を阻害するおそれのある不当な外部の圧力からの投資アナリストの独立性も重視している。

ACIIA は、各国・地域市場の規模または発展段階の違いを問わず、それぞれの国・地域のアナリスト協会の役割を尊重しており、その点は、グローバルな資本市場における他の組織とは異なる重要な特徴となっている。ACIIA は、各国・地域の文化的、規制的側面を尊重することを方針としており、それによって投資アナリストが投資意思決定に影響する可能性のある地域要因をよりよく理解し、間違った見解に基づく意思決定を行うリスクを抑えることができると考える。ACIIA は、メンバー間の緊密な連携を図っており、規模、発展段階の異なる市場間で知識および経験を交換するだけではなく、各国で採用されている専門的、倫理的実務が融合されてベスト・プラクティスに収れんしていくことを奨励している。グローバルな CIIA プログラムは、ACIIA が策定した共通の原則に従って、各国・地域の ACIIA メンバー協会により採用され、実施されている。CIIA 教育プログラムは、世界各国・地域の投資アナリストを代表するACIIA メンバー協会の民主的な協力を通じて開発されたものであり、継続的な見直しが行われている。CIIA プログラムは、各国・地域の協会が管理する国固有の要素を範囲とする試験と、ACIIA が管理する2つのレベル(ファウンデーション・レベルとファイナル・レベル)で構成される国際共通試験とから成っている。

このような取組みの中で、ACIIA は、グローバルに受け入れられているベスト・プラクティスを包含した「倫理行動原則 (Principles of Ethical Conduct)」を策定した。各国・地域の協会は、本原則を採用し、必要に応じて自己の倫理綱領および基準を作成したり、改正したりする際のモデルとして使用することが奨励される。

^{*} ACIIA および CIIA は、Association of Certified International Investment Analysts の登録商標である。

本原則では、「投資アナリスト (investment analyst)」とは、財務分析、投資管理、ポートフォリオ管理、証券分析、投資カウンセリングなどの職業行為またはこれらに類似する職務の一環として、財務、経済または統計のデータを評価しまたは使用する個人をいう。

ACIIA 倫理行動原則は、投資アナリストとしての最も基本的な倫理的な行動原理を定めた「基本原則(Fundamental Principles)」とその基本原則を投資アナリスト業務に具体的に当てはめた場合の「重要原則(Specific Key Principles)」から成っている。さらに、各国・地域の投資アナリスト協会が重要原則の実施に当たって採用すべき勧奨基準として、「主要勧奨基準(Key Recommendations)」が規定されている。

ACIIA 倫理行動原則は、投資アナリストの最も高度な倫理行動を確実なものとすることを目指している。また、本原則は、主として ACIIA の各協会のメンバーである投資アナリスト向けに策定されたものであるが、投資アナリストの専門職に就いている者すべてに普遍的な基準を設定することにより、グローバルな資本市場全体の廉潔性(integrity)の向上に資することを目指している。

A . 基本原則 (Fundamental Principles)

1. 誠実(Honesty) 廉潔(Integrity) および公正(Fairness)

投資アナリストは、顧客、見込顧客、および専門業務に係るその他の者の取扱いにおいて、 高い水準の誠実、廉潔、公正を守り、投資アナリストの社会的信用の向上に努めなければ ならない。

2. 適切な注意および勤勉さ

投資アナリストは、適切な注意、慎重さ、および勤勉さをもって、専門業務を行わなけれ ばならない。

3. 顧客利益の優先

投資アナリストは、常に、顧客および見込顧客の最善の利益となるよう行動し、顧客および見込顧客の利益を自己、雇用主または第三者の利益に優先しなければならない。

4. 独立性および客観性

投資アナリストは、専門業務を行うに当たり、独立性と客観性を保持するよう適切な注意 を払い、公正な判断を行わなければならない。

5 . 専門能力

投資アナリストは、専門能力を維持し、向上させるよう絶えず努めなければならない。

6. 必要とされる知識と遵守

投資アナリストは、適用されるすべての法律、規則、レギュレーション、および国・地域

の協会の倫理綱領および職業行為基準について、知識を維持し、それらを遵守しなければならず、また、倫理または法律上の違反行為に故意に関与してはならない。

B. 重要原則 (Specific Key Principles)

1. 合理的な根拠および公正な表示

原 則:投資アナリストは、投資調査、投資推奨、投資管理を行うに当たり、合理的な根拠を有しなければならず、また、公正な表示を行わなければならない。

主要勧奨基準:

- a. 投資アナリストは、投資調査、投資推奨、投資管理を行うに当たり、綿密かつ勤勉な 調査および分析に基づく合理的な根拠を有しなければならない。
- b. 事実と意見とを明確に区別し、予測は予測として表示しなければならない。
- c. 分析は、論理的構成をもって明確に提示し、誤解を与えないようにしなければならない。
- d. 分析は専門的な勤勉さをもって行わなければならず、投資アナリストは、外部からの情報の信頼性と真実性を確かめるためにあらゆる合理的な努力をしなければならない。
- e. 評価、証券の選定、ポートフォリオの構築において使用された基本原則と手法および これらの重要な変更について開示しなければならない。また、重要な事実およびリス ク要因はすべて十分に開示しなければならない。
- f. 投資アナリストは、口頭であると文書であるとを問わず、投資成果を保証してはならない。
- g. 投資アナリストは、他人が作成した資料を利用する場合には、著者名、発行者、また は出所を明示するなど慎重かつ十分な配慮をしなければならない。
- h. 投資アナリストは、投資調査、投資推奨、投資管理の合理性を裏付ける適切な記録を 保持しなければならない。

2 . 適合性

原 則: 投資アナリストは、投資推奨および投資管理が顧客および見込顧客に対し適合性を有するかどうかを検討しなければならない。

主要勧奨基準:

- a. 投資アナリストは、顧客および見込顧客の財務状況について合理的な確認を行い、顧客および見込顧客のニーズ、投資経験を知っていなければならない。
- b. 投資アナリストは、投資推奨が顧客の投資目的およびポートフォリオに対し適合性を

有するかどうかを検討しなければならない。

- c. 投資アナリストは、投資の基本的特徴と関連するリスクを顧客および見込顧客に明確 に示さなければならない。
- d. 投資アナリストは、投資推奨が(特定の顧客ではなく)一般投資家に対して行われる場合には、B.2.c.に規定されるような情報を示すことにより、投資推奨の受け手自身が当該投資推奨の適合性を判断できるようにしなければならない。

3 . 不実表示の禁止

原 則:投資アナリストは、その専門業務について不実表示を行わないよう、関連する事実はすべて正確に提示しなければならない。

主要勧奨基準:

- a. 投資アナリストは、顧客および見込顧客に提供されるサービスの内容、および専門業務に関するその他の重要な事実について、誤解を与えるおそれのある表示をしてはならない。
- b. 投資アナリストは、顧客および見込顧客に対して、投資成果を公正、正確、かつ十分 に提示しなければならない。

4. 利益相反の防止および開示

原 則:投資アナリストは、その独立性と客観性を阻害すると合理的に判断される利益相 反を避けるために、あらゆる必要な手段をとらなければならない。

主要勧奨基準:

- a. 投資アナリストは、その独立性と客観性を阻害すると合理的に判断される事項はすべて、顧客、見込顧客および雇用主に開示しなければならない。
- b. 投資アナリストは、専門業務の遂行において圧力を受けた場合には、自己の監督者に 知らせなければならない。
- c. 投資アナリストは、自己が担当するセクターの証券を保有してはならない。ただし、 そのような保有が調査の客観性を阻害することがないと合理的に判断され、かつ、顧 客および見込顧客に開示される場合は、この限りではない。
- d. 投資アナリストは、投資推奨を行う場合は、自己または雇用主の取引に優先して、顧客および見込顧客が当該投資推奨に基づいて取引を行うことができるよう、十分な時間を与えなければならない。
- e. 投資アナリストは、明確な個人的な必要性があり、かつ、雇用主の定める開示手続に 従っている場合を除き、自己の会社が公表した投資推奨と整合しない取引を行っては ならない。
- f. 投資アナリストは、顧客および見込顧客の取引を自己または雇用主の取引に優先させ

なければならない。

5. 報酬

原 則:投資アナリストは、その独立性と客観性を阻害すると合理的に判断される報酬を 受け取ってはならない。

主要勧奨基準:

- a. 投資アナリストは、顧客に提供したサービスの対価として、自己の会社以外から受ける金銭的報酬その他の利益はすべて、顧客、見込顧客および雇用主に開示しなければならない。
- b. 投資アナリストは、自己が担当する発行会社から、独立性と客観性を阻害すると合理 的に判断されるギフトその他の利益を受けてはならない。

6. 顧客の公平な取扱い

原 則:投資アナリストは、投資推奨の伝達および投資行動を行うに当たり、すべての顧客および見込顧客を公平に取り扱わなければならない。

7. 重要な未公開情報の利用の禁止

原 則:投資アナリストは、金融商品の発行者に関する重要な未公開情報を保有している場合には、当該情報に基づく取引、当該情報の他への伝達、または当該情報の投資分析への利用を行ってはならない。

8. 専門資格の適切な使用

原 則:投資アナリストは、自己の資格および関係する協会の権威と信頼性を高めるよう、適切な注意をもって当該資格を使用しなければならない。

主要勧奨基準:

投資アナリストは、専門業務において CIIA という称号を使用する場合には、当該資格および関係する協会の権威と信頼性を高めるよう、適切な注意を払わなければならない。

9. 顧客に関する秘密の保持

原 則: 投資アナリストは、顧客および見込顧客に関する秘密を保持しなければならない。

ACIIA 倫理行動原則一覧

A . 基本原則 (Fundamental Principles)

投資アナリストは、次の事項を実践しなければならない。

- A.1. 顧客、見込顧客、および専門業務に係るその他の者の取扱いにおいて、高い水準の誠実、廉潔、公正を守り、投資アナリストの社会的信用の向上に努めること。
- A.2. 適切な注意、慎重さ、および勤勉さをもって、専門業務を行うこと。
- A.3. 常に、顧客および見込顧客の最善の利益となるよう行動し、顧客および見込顧客 の利益を自己、雇用主または第三者の利益に優先すること。
- A.4. 専門業務を行うに当たり、独立性と客観性を保持するよう適切な注意を払い、公 正な判断を行うこと。
- A.5. 専門能力を維持し、向上させるよう絶えず努めること。
- A.6. 適用されるすべての法律、規則、レギュレーション、および国・地域の協会の倫理綱領および職業行為基準について、知識を維持し、それらを遵守すること。また、倫理または法律上の違反行為に故意に関与しないこと。

B. 重要原則 (Specific Key Principles)

投資アナリストは、次の事項を実践しなければならない。

- B.1. 投資調査、投資推奨、投資管理を行うに当たり、合理的な根拠を有し、また、公正な表示を行うこと。
- B.2. 投資推奨または投資管理が顧客および見込顧客に対し適合性を有するかどうかを 検討すること。
- B.3. その専門業務について不実表示を行わないよう、関連する事実はすべて正確に提示すること。
- B.4. その独立性と客観性を阻害すると合理的に判断される利益相反を避けるために、 あらゆる必要な手段をとること。
- B.5. その独立性と客観性を阻害すると合理的に判断される報酬を受け取らないこと。
- B.6. 投資推奨の伝達および投資行動を行うに当たり、すべての顧客および見込顧客を 公平に取り扱うこと。
- B.7. 金融商品の発行者に関する重要な未公開情報を保有している場合には、当該情報 に基づく取引、当該情報の他への伝達、または当該情報の投資分析への利用を行 わないこと。
- B.8. 自己の資格および関係する協会の権威と信頼性を高めるよう、適切な注意をもって当該資格を使用すること。
- B.9. 顧客および見込顧客に関する秘密を保持すること。